

SMART スマート税関構想2020



～貿易の健全な発展と安全な社会、そして豊かな未来を実現するために**世界最先端の税関**を目指します～

令和2年6月
財務省関税局

海外旅行者への効果

予想される環境変化: 訪日外国人旅行者数及び日本人海外旅行者数の増加

As is (現状)



▼税関職員による対応

To be (将来像)



▼① Eゲート (税関検査場電子申告ゲート) の利用



▼② 税関職員による対応

空港のワンストップ・ワンスオンリーの実現

Can be (実現するための取組)

- 出入国在留管理庁等の関係省庁との連携・情報共有の強化
- Eゲート用アプリの改善及び利用向上のための周知
- 納税のキャッシュレス化

貿易関係事業者への効果

予想される環境変化: 越境電子商取引、EPAの締結及びFTA比率の拡大等

As is (現状)



To be (将来像)



▲自動応答プログラム等の活用

税関手続における一層の利便向上
通関手続の一層の迅速化

Can be (実現するための取組)

- 税関手続の一層のデジタル化
- 自動応答プログラム等を活用した相談対応、税関ホームページの改善、EPA利用者への支援等による利用者の利便向上
- 税関検査のオートメーション化

税関職員への効果

予想される環境変化: モノ、ヒト、カネの流れ及び社会構造の変化、先端技術の進展、国際治安情勢の変化等による税関業務の多様化・複雑化

As is (現状)



To be (将来像)



監視取締りにおける先端技術の活用イメージ▼

外国税関等との更なる連携▼

▲先端技術の積極的な導入・利活用 ▲情報収集の更なる効率化

先端技術による業務の高度化、人材育成、職場環境の改善

Can be (実現するための取組)

- 関係機関、貿易関係事業者、外国税関等との情報連携の拡大・強化
- 災害等非常時に強いシステムの導入
- AI等先端技術の活用を検討・検証の推進、研修の充実、働き方の改革
- 監視取締りにおける先端技術(無人航空機、衛星情報等)の活用を検討 等